

Human Security for All

「人間の安全保障」プログラム パブリックフォーラム 2007 秋
パレスチナ難民と「人間の安全保障」



UNRWA photo, 2003

カレン・アブザイド国際連合パレスチナ難民救済事業機関 (UNRWA: United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees in the Near East) 事務局長の来日にあわせて、下記の通りパブリック・フォーラムを開催します。中東の情勢がめまぐるしく変化するなか、パレスチナ難民を取り巻く政治、社会、経済的状況は一層厳しくなっています。このような状況下でパレスチナ難民の置かれている現状と彼らの支援活動を続けているUNRWAの抱える課題を「人間の安全保障」という観点から、参加者の皆様と考えていきたいと思ひます。

と き：2007年10月5日(金) 10:00~12:00(開場 9:30)

と ころ：東京大学駒場キャンパス18号館ホール

※要事前申込み・裏面の申込用紙をお使いください ※日・英同時通訳あり

基調講演



カレン・アブザイド

国際連合パレスチナ難民救済事業機関 (UNRWA) 事務局長

2005年6月より現職。

UNRWAは、1950年にその活動を開始して以来、50年以上にわたってヨルダン、レバノン、シリア、西岸およびガザ地区に住むパレスチナ難民に対して教育、医療、救済・社会サービスを中心に人道支援を行っています。UNRWAに登録する難民は現在440万人に上ります。

主催者挨拶
遠藤 貢

東京大学大学院総合文化研究科教授
「人間の安全保障」プログラム運営委員長

幸田シャーミン

国際連合広報センター (UNIC) 所長

モデレーター
山内 昌之

東京大学大学院総合文化研究科教授

■東大駒場キャンパスへのアクセス

JR渋谷駅経由

- ・京王井の頭線(吉祥寺方面行き)
-駒場東大前下車
- ・東急バス渋55系統
-「東大裏」下車

小田急線下北沢駅・京王線明大前駅経由

- ・京王井の頭線(渋谷行き)
-駒場東大前下車

主催：東京大学大学院総合文化研究科「人間の安全保障」プログラム、国際連合広報センター (UNIC)

共催：科学研究費補助金(基盤研究(A)(2))「グローバル化下における地域形成と地域連関に関する比較研究」

後援：外務省、財団法人中東調査会

参加登録申込FAX用紙

FAX番号 (03) 5465-8846

※ 参加申し込み専用FAX番号

「人間の安全保障」プログラム パブリックフォーラム2007秋

パレスチナ難民と「人間の安全保障」

2007年10月5日(金) 10:00-12:00 (開場 9:30)

場所：東京大学駒場キャンパス 18号館1階ホール
日英同時通訳あり・入場無料・事前または当日申込必要

お名前 Your Name	※ 漢字にはふりがなをお願いいたします
ご所属 Organizations	
お役職 Title	
電話番号 Phone Number	
Eメールアドレス E-mail Address	

※可能な限り全ての項目のご記入をいただきますようお願い致します。ご登録いただく個人情報を目的外に利用することはありません。なお、座席の数等に限りがあり、先着順となっておりますので、不本意ながら参加をお断りするご連絡を差し上げる場合もございます。あらかじめご了承ください。

※ウェブからもお申し込みを受け付けています。

https://ps120.xbit.jp/~w120008/entry_for_20071005/regist.php